

「令和四年度定時総会」

一月四日、ホテルハマツにて、郡山青年会議所OB会「令和四年度定時総会」が開催された。定時総会では、令和三年度事業および決算報告の件、令和四年度事業計画案一致で可決承認された。

vol.604

Love & Smile



公益社団法人郡山青年会議所2022年度スローガン

Just keep going!

～前進あるのみ！～

自ら行動しよう、愛と笑顔が溢れる郡山の未来のために

皆様方におかれましては、新年の幕開けを健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。平素は私ども公益社団法人郡山青年会議所に対しまして格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

昨年は創立六十周年という大きな節目を迎える中で、音楽事業や防災事業を筆頭とする様々な事業、そして東北青年フォーラムin郡山を開催させていただきました。皆様方から暖かいご支援・ご協力を賜りましたことに現役会員を代表して心より御礼申し上げます。

本年は「Just keep going!～前進あるのみ！」をスローガンに掲げ、私たちが住み暮らすまち郡山により良い変化を齎すことができるよう、自らが当事者となり決して立ち止まることなく、まちが抱える様々な問題の解決に向けて運動を展開致します。皆様方におかれましては本年も変わらぬご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い致します。

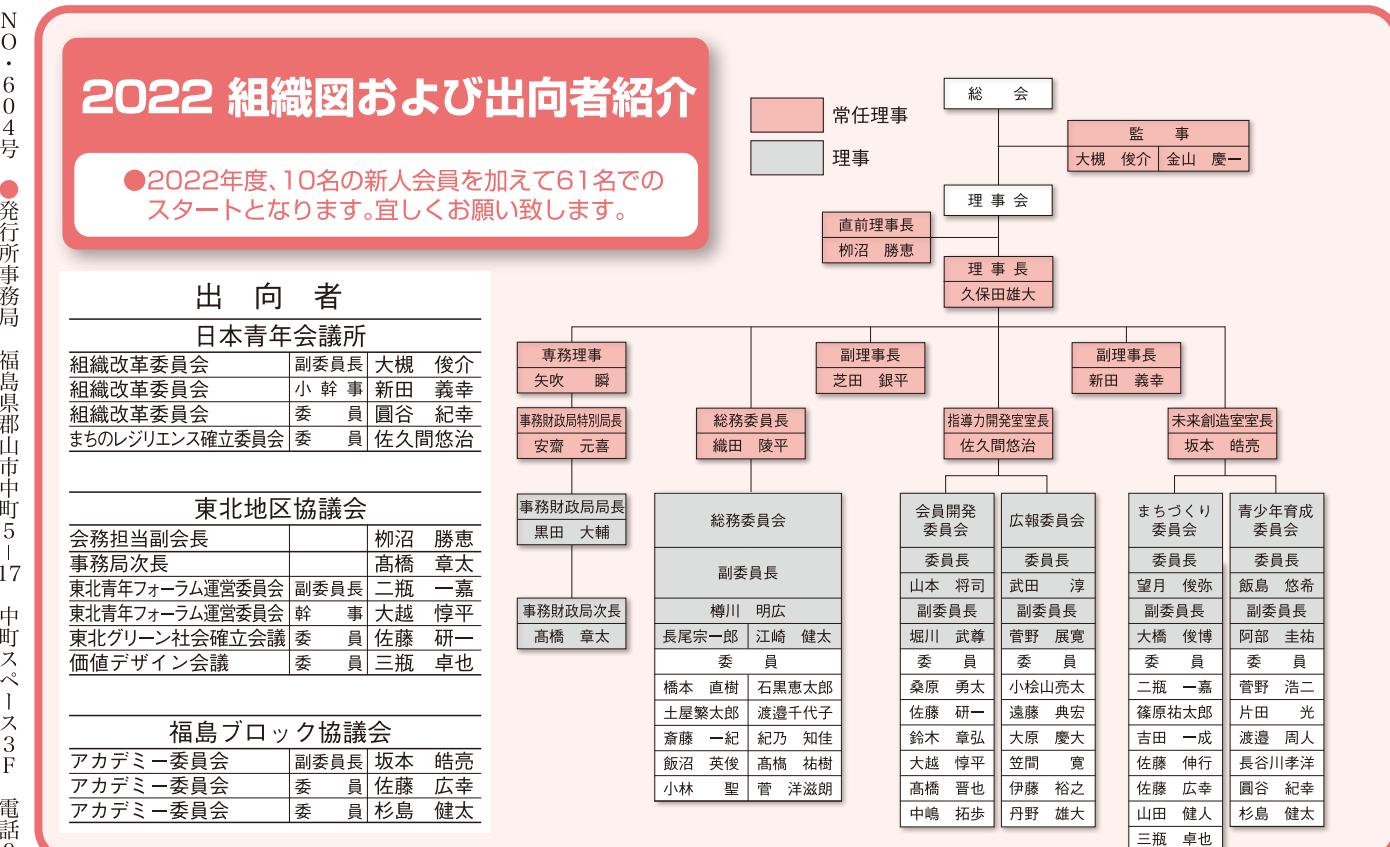
結びに、本年が皆様方にとりまして希望多き一年となりますことを心からご祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ宜しくお願ひ申しあげます。

「このまちをより良くしたい」

これは設立当初から承継されている不变

地域アンケート
～こおりやまの声ポケット～
私達はこれまで「このまちをより良くしたい」という想いの元、様々な事業を開催してまいりました。今後は今まで以上に地域の皆様に寄り添った事業展開を行い愛と笑顔が溢れる郡山の未来を実現してまいりたいと考えています。私たちの運動・活動の参考とさせていただきたいので、是非こちらのQRコードからアンケートのご協力を宜しくお願い致します。
QRコード
地域アンケート QRコード

- 第一号議案** 令和三年度事業報告承認に関する件
- 第二号議案** 令和三年度決算報告承認に関する件
- 第三号議案** 令和四年度事業計画承認に関する件
- 第四号議案** 令和四年度収支予算承認に関する件
- 第五号議案** 令和四年度役員選任に関する件



新 入 会 員 紹 介



ALPS処理水の処分に関する基本方針について、様々な懸念が示されています。県といたしましては、喫緊の課題である新型感染症対策はもとより、引き続き、原子力災害に伴う複雑で困難な課題の解決に努めるとともに、地方創生・人口減少対策などに全力で取り組んでまいります。

まず、新型感染症対策としましては、引き続き、県民の皆様に対し、基本的な感染防止対策の徹底をお願いするとともに、医療提供体制の充実・強化を図り、深刻な影響を受けている地域経済の再生・活性化にもしっかりと取り組んでまいります。

次に、避難地域の復興・再生につきましては、被災者の生活再建と産業・商業の再生を始め、廃炉と汚染水・処理水対策、帰還困難区域の復興・再生、風評と風化の問題など、現場の声にしっかりと耳を傾けながら、取組を進めてまいります。

また、新型感染症の影響により心身の健康状態の悪化が懸念されることから、健康増進に向けた取組を進め、全国に誇れる健康長寿県を目指してまいります。

さらに、価値観の変化や地方移住への関心の高まりを的確に捉えながら、地域資源を活用した福島ならではの地方創生・人口減少対策を進めてまいります。

今年四月には、新たな福島県総合計画がスタートします。この計画の下、県民の皆様と力を合わせながら目標を二つ実現してまいります。そして、県民の皆様お一人お一人が希望を持つて暮らすことのできる未来を創るために、これからも果敢に挑戦を続けてまいります。今後とも、一層の御支援・御協力をお願い申し上げます。

県民みんなで創り上げる福島の未来

昨年は、県民の皆様の命と健康を守

A portrait of Naoya Ueda, the Governor of Fukui Prefecture, wearing glasses and a suit. He is holding a large-scale map of Japan. The background features abstract geometric shapes.

福島県知事
内堀雅雄様

「公民協奏による『詫』『人取り』『破れ』ない」社会の実現を目指して

新年おめでとうございます

A portrait of Iwao Kouno, the Mayor of Kouno, standing next to a stylized map of Japan. The map features a large circle at the top representing the Pacific Ocean, with the Japanese archipelago below it.

郡山市長
品川萬里様

夢と希望があふれる 郡山の

皆様ごめんなさい、誤りでござります。

A black and white portrait of Kōichirō Yamada, a man with glasses and a suit, positioned above his name.

郡山商工会議所
滝 田 康 雄 様
会頭

郡山商工会議所 会頭
滝田 康雄 様

事業者、行政が自助・共助・公助それぞれの役割を果たし補完し合う「協奏社会」を築き、SDGsの理念である「誰一人取り残されない」社会の実現を目指してまいりましょう。

久保田雄大新理事長をはじめ会員皆様方の御活躍を心からお祈り申し上げますとともに、本年も市政への御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げ、新年の御挨拶といたします。

愛と笑顔が溢れる郡山の未来のために」にありますように、幾多の困難を乗り越えてこられた先人の開拓者精神を受け継ぐ「まちづくりJC」として、コロナ禍でも青年会議所らしい若い皆様の視点と行動で、ふるさと郡山の発展に向けて邁進されますようご期待を申し上げます。

結びに、貴会議所の益々のご隆盛と会員皆様のご活躍とご多幸を祈念し、新年のご挨拶といたします。

【時代に即した会議運営の探求】

【時代に即した会議運営の探求】

【愛と笑顔が溢れる郡山の創造】

「より効果的な広報活動と持続可能な 郡山の未来に向けて」

近年の情報化社会に伴うインターネットの普及や通信技術の進化により情報発信方法は多様な拡がりをみせています。私たち市民意識の変革を団体として、その数あるツールの中から必要なものを選別し、効果的な情報を実践しています。今後は紙媒体とWEB双方のメリットを活かし、私たちの運動をより具体的に伝えるための広報活動を実践することで、郡山青年会議所の運動への理解に繋げ、共感者を増やして参ります。今、郡山青年会議所が市民に対しても真に伝えていくべきことを追求するべく改めて市民の声に耳を傾け、私たちの思い描く未来をより具体的にイメージすることで、持続可能な郡山の未来に繋げて参ります。

継可能な拡大計画を実現

【命を守るレジリエンスのある郡山の未来へ】
　昨年、東日本大震災から十年といふ大きな節目を迎えました。その最中、二〇一二年二月に発災した福島県沖地震、またここ最近では記憶に新しい二〇一九年十月に上陸した東日本台風による大水害などは、郡山市内各所で甚大な被害をもたらしました。多くの公共施設や小学校などが休館や休校に追い込まれる被害も出ており、地域の空虚である子どもたちの生活にも大きな影響を及ぼしました。大人でさえも大きな心理的ダメージを受けていた状況下で、子どもたちが受けた不安や恐怖は計り知れません。度重なる激甚災害を乗り越え、私たちは改めて災害への備えの重要性に気付かされました。

　災害への備えを考えると、「自助・共助」「公助」の三つに分けることができます。このうち、私たち自身にできることは「自助」と「共助」です。災害が起きる時、一人ひとりが自分(家族)の身

て振り

て振り返り、然るべき方向性を検討することで、より能動的で持続可能な組織を目指して参ります。

【結びに】

常に時代の先を見据えて未来を切り拓いてきた私たち郡山青年会議所メンバーは、変化に柔軟に対応しながら郡山をより良くしていくために運動を継続して参りました。青年会議所は、自分をより良く変えることができる場です。その機会を最大限に活かすために自らが当事者意識を持つて行動し、自らが変わることで周りが変わり、家庭や会社、そして私たちが愛する地域であるこのまちをより良く変えることができます。明るい豊かな社会の実現に向け、全てのメンバーが「このまちを良くするために」と胸を張つて運動ができる誇り高い組織となるよう努力を重ね、自らの意志で前進していくましょう。愛と笑顔が溢れる郡山の未来のた

の想いです。このまちをより良くするためには、まずは地域の要素となる家庭や会社をより良くしていくことで、このまちがより良くなることに繋がっていくのです。そしてその想いは、このまちへの愛に他なりません。愛故に郡山をより良くする運動が生まれ、郡山の魅力がまち中に伝播し、笑顔が溢れます。

【入籍育成と会員拡大】
予測困難な時代と言
いて、明るい豊かな社
めには、時代の変化を
会を変えることができ
も多くの地域に創出して
られます。そのためには
暮らす地域である郡山

郡山市においても大きな課題となっています。自然動態で減少傾向にあります。ですが、近年の郡山市における社会動態の動きをみると、転入よりも転出が増えていていること、つまり市外への人口流出が大きな問題なのです。

郡山市の調査結果報告より、まちづくりにおける取り組みの中で雇用・学習・人財を想うあらゆる

【真に目指すべき組織の未来に向けて】

に、貴会議所の益々のご隆盛と会員皆様の
ご多幸を祈念し、新年のご挨拶といたし
て、幾多の困難を乗り越えてこられた先人
者精神を受け継ぐ「まちづくりJC」とし
ナ禍でも青年会議所らしい若い皆様の視
野で、ふるさと郡山の発展に向けて邁進さ
ようご期待を申し上げます。